

# 駅南だより

新コーナーがはじまりました！

2023年6月号 Vol.79

真間は亀井院の脇の通り沿いにあるシェア型書店『fish & books azumaya』。シェア型書店とは書棚の一面を貸し、棚を借りたオーナーはそこで書籍などを展示し販売する形態の本屋です。『fish & books azumaya』にはオーナーさんの個性あふれる棚が並んでいます。カフェスペースもあり、地域の人たちが集い長居したくなる場所でもあります。店長の齊藤亜希子さんにお話を伺いました。



01 みちのり



齊藤さんは子どものころから読書好きというより、本棚に囲まれた環境が好きだったのだとか。旅行に行っても本屋巡り。「いつか本屋さんをやりたい。」

数年前に読んだ吉祥寺の『ブックマンション』店主・中西功さんの記事でシェア型書店という形態を知ります。65歳くらいになったら本屋を始めてみようというプランを練っていた齊藤さんに、この記事で営業スタイルのイメージが拓けます。

そして新型コロナウイルスの感染拡大。同居する高齢のご家族の行動が日を追うごとに制限されていく姿を見て、またご自身もコロナに感染し隔離された時、「人生いつ何が起るかわからない。元気に動き回れる今始めよう」と、齊藤さんは今年(2023年)の1月に開業に踏み切ります。



02 込めた思いは“共鳴”そしてコンセプトは「本と魚と音楽」



『fish & books azumaya』の前身は1964年からこの場所で、ご両親が営んでいた魚屋・肴料理店『東屋』。ジャズ好きのお父さまが営むお店は“ジャズが流れる魚屋さん”として親しまれていました。

「本と魚と音楽」は齊藤さんの人生に欠かすことのできないものなのです。『東屋』時代に人気だった“押し寿司”だって楽しめるんです。

「ここは、私の居場所。私が楽しみ、私が心地よく感じられる場所でなければ意味がない。私のその思いがお客様に共鳴して、ワクワクしたり、和んだりする感情が連鎖し、店は作られていくのだと思っています。」一人一人のオーナーさんの個性に彩られた本棚もまた本の“居場所”。棚同士が、棚と人が、人と人が共鳴しあい、居心地の良い「本と魚と音楽」に囲まれた空間がここにあります。



看板愛が  
目し印い  
で木製  
の



素押  
敵しな  
寿司の  
日がに  
♡は



03 これから



現在の営業時間は、金～土の11:00-16:00。お客様や近隣の方々のアイデアで「朝書店(朝営業)」「夜書店(夜営業)」の展開を練っているのだとか。本と人と出会う場として、自分の本屋・本棚を楽しみ遊ぶ場、ただただまったりする場として、訪ねてみませんか。きっと心動かす声があちこちから響いてきますよ。



fish & books  
azumaya

市川市  
真間4-4-6

New!

# 駅南バックヤードツアー

普段は皆さんの目に触れることのない  
図書館の仕事の裏側をお見せします。

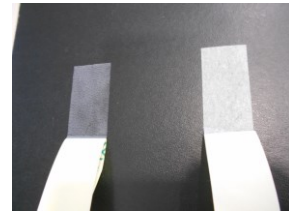
ページの外れや破れなど、本が壊れてしまったときは図書館で修理をします。壊れ方には種類があり、本に合わせた修理をしているのですが、今回は本の破れについて取り上げます。

破れた箇所には、補修テープを貼ります。これは劣化しにくい特殊な素材でできていて、表面がつるつるしたものと、和紙の質感のもの2種類を常備しています。これは本によって、修理の跡が目立ちにくいものを選ぶためです。

ここまで読んで、「セロハンテープじゃだめなの?」と疑問を持った方もいるかもしれません。たまに、皆さまの中にも貸出した本をセロハンテープで直してくれる方もいらっしゃいます。私自身、セロハンテープで本の修理をすると思っていた時期がありました。

実はセロハンテープはとても劣化しやすい素材のため、破れの修理には適していません。貼った瞬間は綺麗に見えるのですが、時間の経過とともに劣化が進んで茶色くなります。セロハンテープを見つけたら、図書館では「ソルベント」という特殊な液体を使用して剥がした後、ページヘルパーで貼りなおします。

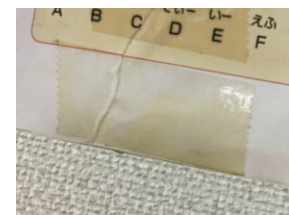
こうして綺麗になった本は再び書架に並び、また皆さまの手に取ってもらうことができます。



左が  
つるつる  
和紙の  
質感。  
この2  
つを使い  
分けます。



ソルベ  
ントを  
使って  
剥がし  
ます。  
意外と  
コツが  
必要!



セロハ  
ンテー  
プは劣  
化して  
しまっ  
ます。

## 館長の本棚

館長が選ぶおすすめの本を、  
コラムとともに紹介します。

### あの夏と呼ぶべき夏が皆にあり喉動かして氷水飲む(小島ゆかり『純白光』より)

夏の青春の物語を読み直して、主人公の感情の起伏にシンクロさせながら、あなたのあの夏を重ね合わせてみる、今回はそんな大人の課題図書へのお誘いです。

「ティーンエイジ・サマー」(鷺沢萌)。高校卒業と共にバラバラになってゆく小中高と同じ学校に通った仲間たち。「なんか面白いことしようぜ。」大学ではいいヤツを演じながら、水面下で仲間たちとコソクに遊ぶ僕。10代最後の夏にそんな仲間が集まります。「休みは続いてもさ、ほんとの夏は、やっぱり八月で終わるんだ」。十代の夏の終わりと同時に、僕らの愛すべきひとつの季節が別れを告げます。

親友の鼠や小指のない女の子、そして三番目の女の子など、風のようにあちら側へと通り過ぎた世界への喪失感や和解(僕は・君たちが・好きだ)。夏は『風の歌を聴け』(村上春樹)でも別れの季節として描かれます。

あるいは『サマータイム』(佐藤多佳子)。事故で片腕を失った広一くんが、語り手である進くんの姉佳奈さんを自転車の荷台に乗せ、太陽が照らす道をグングン加速してゆくエンディング。この物語においては、17歳の夏はまた新たな季節の到来を感じさせます。

さて、それぞれの“あの夏の日”を見つめ直してみるのに良い季節がまた到来しようとしています。



「ティーンエイジ・サマー」所収  
『少年たちの終わらない夜』  
鷺沢 萌  
河出書房新社  
B913.6/サ(中央所蔵)

『風の歌を聴け』 村上春樹 講談社 B913.6/ム

『サマータイム』 佐藤多佳子 新潮社 B913.6/サ

そ  
の  
他  
『放課後の音符(キノート)』 山田詠美 新潮社 A913.6/キ(行徳所蔵)  
『夏の庭 The friends』 湯本香樹実 新潮社 B913.6/1  
『キッドナップ・ツアー』 角田光代 新潮社 B913.6/カ  
『ぼくらの七日間戦争』(「ぼくら」シリーズ) 宗田 理 ポプラ社 K913/リ  
『夏への扉』 ロバート・A・ハインライン 福島正実/訳 早川書房 B933.7/ハ

# 司書たちの休息

駅南の司書たちの日常や、好きなこと、おすすめなどを伝えます。

私は映画が好きだ。特にホラー映画が好きだ。この嗜好は、幼い頃に培われたと言えるだろう。当時は小さな映画館が多く、父はツテでとある映画館の鑑賞券をもらってきていた。私には二人の姉がおり、幼少からよく手を引かれて映画館に足を運んだ。さて、子どもがよく見る映画とはなんだろうか。アニメ、アクション、ヒーロー、実写化作品、そしてホラーである。何も知らずに座った私は、否応なく大画面に映し出される恐怖映像を網膜に焼き付け、夜も眠れぬ日々を送ったのは言うまでもない。そして何を間違ったか、それを求めるようになってしまった。今は私も成長し、結婚している。相方となった人は、食後に「ちょっと地球と会話してくる」と五体投地で寝息を立て始めたり、「ご飯がなければお菓子を食えばいいじゃない?」と真顔で話していたりする、なかなかユニークな人物なのだが、ホラーにとことん弱い。テレビドラマのサスペンスですら、冒頭の遺体発見で悲鳴が上がり、私の手からリモコンが消える。タイトルだけでも顔をしかめるので、ホラーはこっそり見るしかない。それどころか、映画にあまり興味がない。まあ、それでもかまわないと思っている。年を経た私はジャンル問わず映画を見るようになり、同じく父から教わった本も、こうして職の糧となっている。人生は映画と同じくらい展開に溢れていて、父に、皆に、感謝する毎日だ。



## 展示・イベント報告



### iPhone入門講座(5月14日)

講師の岩間先生をお招きして、初心者の方に向けて、iPhoneの基本操作から緊急時に安心な使い方などを講義していただきました。(7名が参加)



### 親子でうたってあそぼう 手あそびわらべうた(4月23日)

駅南のスタッフと一緒に、わらべうたを交えたスキンシップを親子で体感していただきました。歌声と赤ちゃんの笑い声にスタッフも癒されました。(6組が参加)



### 天井プラネタリウム(3月18日)

星のソムリエ・荒井さんの説明を交えて、春の星座、そして金環皆既日食の姿と知識をお楽しみいただきました。非日常の空間にうっとり…♪(27名が参加)

## 編集後記

日差しに映し出されたいろんなものの姿を、音を、風をいっぱい浴びる夏。そんな「夏」が久しぶりにやって来ようとしています。この夏が皆さんのどんな“あの夏”として残るのでしょうか。駅南も身近な図書館としてどんなお役に立てるかな?(館)



市川市市川駅南口図書館 (指定管理者 株ヴィアックス)

〒272-0033 市川市市川南1丁目10番1号 I-link タウンいちかわ ザ タワーズ ウエスト3階  
【TEL】 047-325-6241 【HP】 <http://www.ekinan-lib.jp>



# こころとからだの健康

毎年この時期になると熱中症で救急搬送される方が多くなります。日本気象協会の発表によると、2023年6月～7月の東日本は平年よりも気温が高い傾向にあり、蒸し暑くなる日が多くなると予測しています。気温が高くなることで熱中症にかかる危険性も高くなります。熱中症に対する正しい知識と対策を身につけ、この夏を笑顔で乗り切りましょう。



## 1. 熱中症とは？

熱中症とは気温や湿度が高い環境下で体内の水分や塩分バランスが崩れ、体内の調節機能が乱れることによって生じる健康障害の総称です。熱中症は主に次の4種類に分類されます。下に行くほど重症になりますので、早期のうちに対応することが重要になります。

- ①**熱失神(最も軽症)**・・・大量の汗をかくことが多く、めまいや立ちくらみなどの症状があるが、意識ははっきりしている。
- ②**熱けいれん(軽症)**・・・大量の汗をかくことが多く、筋肉痛やこむら返りなどの症状があるが、熱失神同様に意識ははっきりしている。
- ③**熱疲労(中等症)**・・・頭痛や吐き気、だるさ、力が入らないなどの症状があり、受診を要する状態である。
- ④**熱射病(重症)**・・・高体温(40℃以上)になり、汗はかかないことが多い。声かけに反応がないなど意識障害を起こしている状態であり、最悪の場合、死に至ることもある。早急に受診し、入院治療を受ける必要がある。

## 2. 熱中症を予防するためのポイント

熱中症は日常生活をちょっと工夫するだけで予防することができます。



### 〈暑さを避けるポイント〉

- 【屋外では…】暑い日は無理な外出は避けましょう(どうしても場合は夕方時間帯に)。屋外では日陰を歩き、日なたを歩く場合は日傘や帽子を使用してください。適宜涼しいところで休憩をとり、無理をしないことも大切です。携帯型扇風機や保冷剤なども活用してください。
- 【屋内では…】熱中症は屋内にいても発症する可能性があります。室内は風通しをよくするために窓を開けましょう。暑い場合は我慢せずに冷房を使用すること！
- 【衣服は…】ゆったりしていて、素材は吸汗・速乾のを選び、襟元はゆるめて通気してください。熱を吸収しやすい黒色系の素材は避けた方がよいです。

### 〈水分補給のポイント〉

水分はこまめに摂取しましょう(1日あたり1.2リットルが目安)。大量に汗をかいた時は塩分を一緒に摂取することも忘れずに！

意識して  
取り組みましょう！



参考:熱中症環境保健マニュアル2022(環境省) [https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness\\_manual.php](https://www.wbgt.env.go.jp/heatillness_manual.php)